

第5票 騒音レベル定期及び臨時検査票

令和      年度  (定期)  (臨時)	騒音レベル	学校名 _____ 測定日時 令和    年    月    日 (    )    天候 _____ 測定場所      年    組      教室      _____ 時      分 調査者 職名                      氏名                      (印)
------------------------------------	-------	---

学		学		保		養	
校		校		健		護	
長		薬		主		教	
		劑		事		諭	
		師					

騒音環境を調査後、騒音レベルを測定

騒音環境			発生源	日常の学校生活より、騒音について聞き取りをする。 この際、日常点検の結果を十分に活用すること。
	校内		無・有 (      )	
	校外		無・有 (      )	
等価騒音レベル  (器種:      )	(授業が行われる日の授業が行われている時間帯において、児童・生徒がいない状態で測定)			基 準
	窓	窓側	d B	窓を閉めている時
	閉	廊下側	d B	等価騒音レベルはL Aeq 50dB 以下であることが望ましい。
	窓	窓側	d B	窓を開けている時
	開	廊下側	d B	等価騒音レベルはL Aeq 55dB 以下であることが望ましい。
指導助言事項				
備 考	騒音レベルの測定結果が著しく基準値を下回る場合、内外の環境に変化が認められない限り、次回からの騒音レベルの測定を省略することができる この場合の測定値は、窓閉め時45 d B以下、窓明け時50 d B以下をいう。			